



発行：日本共産党橋本市委員会
住所：橋本市御幸辻167-1
電話：32-9243

奥蓼科縦走と霧ヶ峰湿原を訪ねて

東家在住 古倉伸二

日本百名山の一つに数えられる蓼科山は、八ヶ岳連峰の北端に美しい円錐形の山容で望め、諏訪富士とも呼ばれています。参院選での疲れも癒しきれぬ去る7月27日～29日の2泊3日の夏山計画に、九度山ハイキングの一員として参加させていただきました。

1日目 九度山から白樺湖へ

第1日目の27日(土)は、九度山入郷パーキングを早朝9時にバスで出発。中央道の恵那峡SAで昼食後、茅野経由で蓼科高原のビーナスラインを登り、蓼科登山口に到着。天気予報では、山陰方面に大雨の予報が出ていましたが、幸い当地はさわやかな夏風がそよぐ程度で心配なく、予定の八子ヶ峰東峰に向かって登りました。

都会の喧騒から離れ、夏山のそよ風に吹かれながらの山歩きで、大した疲れもなく全員(36名) 宿舎の白樺湖水源荘に到着。この宿舎は観光地のホテル形式で、浴槽も寝室も広く、ゆったりと休めました。

2日目 蓼科山へ

2日目は、白樺湖水源荘を7時に出発、蓼科山登山口までバスで移動。下車してからはジグザグなザング坂の連続です。気温も山中とは言え30℃近くになっている模様で、約1.5時間くぐりぬけると急に開けた將軍平に到着します。ここで小休止をとり、大きな露岩が積み重なる急坂をよじ登り、頂上ヒュッテに到着。岩石がゴロゴロある道なき道を通り、標高2530mの蓼科山三角点に到着。

やや雲の流れが速く、360度の全景とはいえない迄も、八ヶ岳連峰の一部赤岳や横岳、天狗岳等が、さらに遠くには南北アルプスが雲の間を縫って、私たちの目を楽しませてくれました。岩場のゴロゴロある中に腰をおろして、ホテルで作ってもらった弁当に



蓼科山頂から白樺湖、車山を望む

舌鼓を打ちました。道中の岩場のあちこちに、スズランやヤグルマソウ、イブキトラノオ、ウツグサ等が可憐な姿を見せてくれ、道中の疲れを癒してくれました。

2日目の宿舎ヒュッテジャヴェルに到着直後に、雨が堰を切ったようにバラバラとトタン屋根を打ちつけ、心配していた空模様が3日目の道中を悩ませてくれました。

3日目 八島ヶ原湿原を散策

3日目は、八島ヶ原湿原を雨をついての散策です。ここは国の天然記念物に指定されている湿原だけに、遊歩道が歩行者の安全と草花の保護の立場から完全に整備されていました。時々傘が飛ばされそうになるのを両手で支えながらの雨中の散策でしたが、緑さわやかな湿原のいたるところに真っ赤なレンゲツツジの群落や、ニッコウキスゲ、ノアザミ、アヤメ等が所せましと咲きほこっていました。天候に恵まれていれば、車山湿原にも廻る予定でしたが、風雨が強いので断念しました。

全員無事全コースに参加し、下諏訪の昼食場所に少し早めに到着し、各自の土産を買って帰途のバスに乗車しました。
2013・8・10

2日目の宿舎では参院選の結果について感想を述べ合うちょっとした小集會に

専業農家の人や退職公務員、建設業自営の人たちと私の5人でしたが、「自民・公明与党が圧勝したと言われるが、「アベノミクス」で誰が恩恵を受けとるか？」

「年金は下げられるし、介護保険は大幅値上げ、輸入のガソリンは大幅値上げ、その上TPPで農産物が関税なく入ってくると、私たちの生活はどうなるんやろ…」 「株価が上がって喜んでいる人が居るそうやけど、誰か儲かりましたか？」と問いかげ、「とんでもない。老後年金で細々と暮らしているわしらに、なにがアベノミクスや！」と怒りの声も。新しい政権に対して不安を抱えている人が多いのだなーと感じた一夜でした。



八島ヶ原湿原

無料法律相談

日時 9月6日(金) 午後3時～8時
場所 橋本市民会館2F 予約が必要です。
富岡清彦 33-0796・阪本久代 36-1493
古倉伸二 32-6406